

## 【 2016年 8月 東海交流会 のお知らせ 】

### ～ よりよい未来を描く解決志向アプローチ体験講座 ～

講師・進行役 西野明樹さん（臨床心理士・心理学博士）

今回の交流会は、FTM当事者でもある講師が、性別移行を試みる当事者に最も有効と考えている心理的アプローチである「解決志向アプローチ（SFA）」を学びながら参加者同士でカウンセリング体験に触れる、参加型ワークショップを開催します。

序盤には座学での解説も入りますが、メインはワーク体験と参加者同士の話し合いです。

今回は誰でも実践できるようにカスタマイズしての解説をお願いしていますので、特別な知識は必要ありません。

当日は続けて近況報告会も行いますので、希望者には講師からのアドバイスやコメントもお願いできます。

SFAは、その人がもつ力やすやすに持っているものが活かされた未来の構築や希望・元気の取り戻しを目指す、安全で楽しいアプローチです。

当日はよりよい性別移行実現に役立つようなワーク構成で行いますが、アプローチの考え方自体は、日頃の対人コミュニケーションにも十分活かせることでしょう。

性同一性障害の当事者だけでなく、ご家族や元気になりたい方、誰かを元気にしたい方、ふるってご参加ください。  
みなさん一緒に元気を育みましょう！

日時	<b>2016年 8月 27日（土）</b> 13:30～17:00（開場 13:00 受付開始13:15）
会場	名古屋市内の公共会館 ※ 参加申込いただきますと、詳細をご連絡いたします。
参加費	会員 500円（会員のご家族・パートナーも含む） 非会員 1,000円（当日入会も可能です） 高校生以下 無料（同等年齢含む） （学生証または年齢を確認できる公的証明書をご提示ください）
講師 進行役	<b>西野 明樹さん</b> 静岡県浜松市出身。埼玉大学（心理カウンセリングコース）在学中に「性同一性障害」という言葉に出会い、その社会適応に関心を向けた研究に着手し始める。 その後、目白大学大学院に進学し、「性別違和を有する者の性別移行に関する心理学的研究」で博士号（心理学）を取得。 その後、臨床心理士として、帝京大学心理臨床センターなどの専門機関で経験を積み、現在は高幡心理相談所所長、NPO法人がんサポートコミュニティーなどに所属しながら、援助・研究・講演活動等に取り組んでいる。 gid.jpでは心理顧問として、専門的な心理相談を行っている。
参加申込	参加される方のお名前（通称可）と、参加人数をお書きになり、 <a href="mailto:meeting-tokai2016@gid.jp">meeting-tokai2016@gid.jp</a> まで、お申し込みください。折り返し、開催場所と詳しい案内をお知らせ致します。 ※ 携帯メールをご利用の方は、「gid.jp」からのメールを受取許可に設定してください。 ※ Yahoo!やhotmailなどのフリーメールをご利用の方は、迷惑メールに仕分けされてしまうことがありますので、ご注意ください。
重要な お知らせ	今回より、参加申込のメールアドレスが変更になっておりますので、参加お申し込みの際は十分お気をつけください。 (以前のアドレスでは、参加申込のメールがこちらまで届きません)
参加対象	性同一性障害当事者の方、ご自分の性別に違和感のある方、性別について悩んでいる方、およびそのご家族、ご友人の方、支援者の方、医療や研究者の方だけでなく、性同一性障害に理解・関心のある方であればどなたでもご参加いただけます。 また、性同一性障害に関して相談したい方、gid.jpの活動に興味のある方などもどうぞご参加ください。 ※ 取材や研究目的の方は、必ず事前にお問い合わせください。